

新規・継続	継続	事業コード 5 - 5 - 1 - ①	事業名 住宅政策の推進				
所管課	都市整備部		建築住宅課	関連課			
事業目標	空き家住宅の紹介システムを構築するとともに、定期借家制度を活用した民間賃貸住宅への若年ファミリー世帯の転入促進を支援するための助成制度の検討を行います。あわせて、本市の住宅の現状や地域特性に対応するため、鎌倉市住宅マスタープランの見直しを行います。						
特記事項							
事業工程	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	事業費推計(千円)	
	関係団体と協定締結 空き家住宅紹介システムの構築	システム運用 転入・定住促進の助成制度の検討	住宅マスタープランの中間見直し システム運用 転入・定住促進の助成制度の検討	システム運用 転入・定住促進の助成制度の検討	システム運用 転入・定住促進の助成制度の検討 住宅マスタープランの見直し・策定	政策	1,550
						経常	0
予算額(千円)	470	270	270			合計	1,550
事業実績	住宅政策アドバイザー会議	住宅政策アドバイザー会議	関連制度変更修正、条件変化修正、方向性の検討			/	
決算額(千円)	105	45	180				
具体的(数値)目標	平成21年度中にシステムを構築し、平成22年度から運用を開始します。また、利用実績に応じて、利用促進のための助成制度を平成25年度までに検討します。						
達成率	30%	30%	30%			/	
協働の相手方	<input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> 自治・町内会 <input checked="" type="checkbox"/> その他(不動産業界団体)						
事業履歴備考			予:事業工程変更			/	
事業実績(詳細)							
平成21年度	住宅政策アドバイザー会議を2回開催し、住宅マスタープランに基づく施策の実施について意見や助言を得ました。						
平成22年度	住宅政策アドバイザー会議を1回開催し、平成23年度に実施する第2次鎌倉市住宅マスタープランの見直しの概要説明及びそれに対する意見交換を行いました。						
平成23年度	第2次住宅マスタープランの中間見直しを行う中で、関連制度や上位計画等の変更に伴う修正、計画の前提条件の変化等に対応するための修正及び第3次住宅マスタープランに向けた方向性等を住宅政策アドバイザーの意見を聞いて検討しました。						
平成24年度							
平成25年度							